



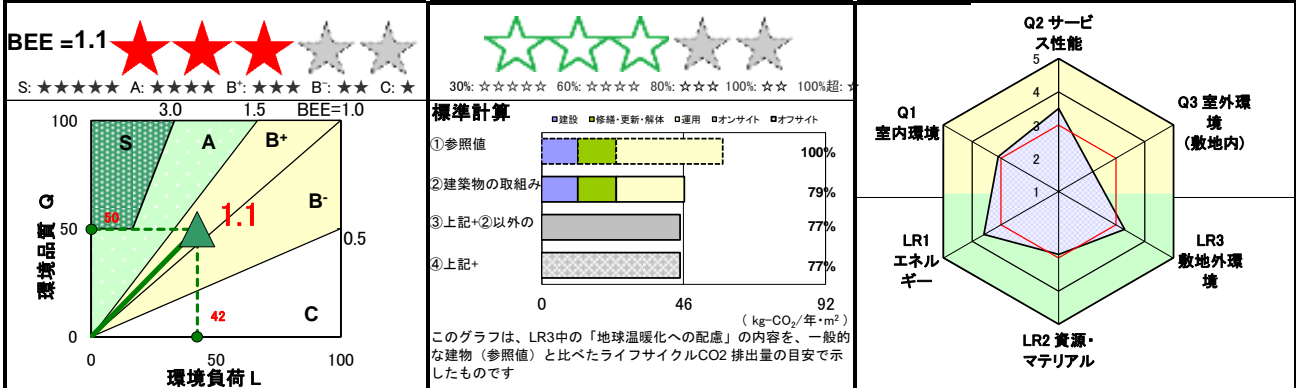
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

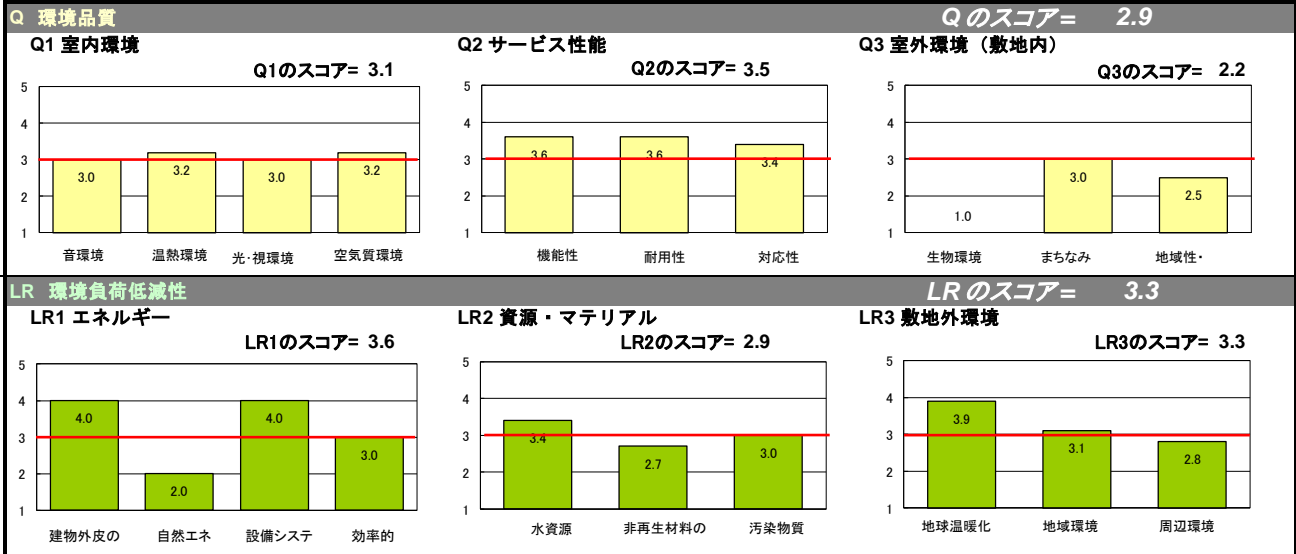
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中央小学校	階数	5
建設地	札幌市中央区大通東6丁目12番1号	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、45m高度地区、風致地区、第二種小売店舗地区	平均居住人員	985 人
気候区分	2地域	年間使用時間	3,000 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2017年3月1日
敷地面積	10,471 m ²	作成者	
建築面積	4,704 m ²	確認日	2017年3月1日
延床面積	11,597 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物の圧迫感を軽減し、地域が持つイメージの継承を図る。 		<p>A 省エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外断熱工法とLow-Eペアガラスを採用。 ・ 太陽光パネルを設置し、自然エネルギーの有効活用。 ・ 照明はLEDを採用。 ・ 教室、執務室系統の照明制御に明るさセンサーを採用。 ・ 節水型衛生器具 ・ 自然光を積極的に取り込み、照明エネルギー低減を図る。
<p>B 省資源等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外断熱により躯体を保護し、長寿命化を図る。 	<p>C 緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地周辺を可能な限り緑化を行う。 	<p>D 雪処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昇降口に庇を設置し、冬期の雪に配慮した。 ・ 雪庇防止金物による、雪庇対策を図る。 ・ 十分な堆雪スペースを確保(グラウンド)

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除いた年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される